

議会報告会実施報告書

開催日時	平成26年11月14日（金） 18時30分～19時53分		
開催場所	浜益区川下コミセン	聴衆	22名
担当議員	加納・蜂谷・棟方・花田・大平		
報告事項に関する質疑			
決算報告について			
Q1 基金とは市の貯金のことか？市民に分かり易い用語で説明してほしい。			
A1 基金とは市の貯金にあたるものです。今後分かり易い言葉で説明するようにします。			
Q2 基金が32億円あるのに色々事業をやっていないのはなぜ？			
A2 基金にもそれぞれ目的別の用途があり全て事業にあてられるわけではない。			
意見及び要望等			
Q1 川下地域の避難場所が現在旧中学校になっているが冬期間中の除雪などを考えると、常に開所している保育園を避難場所にしてほしい。万が一津波の場合も裏山もある。川下・柏木地域は全体的に不足している。			
A1 津波浸水予測図の新たな策定も予想されることから提言として受け止めます。			
Q2 議会基本条例に議会報告会の記述があるが今後も継続するのか。			
A2 議会基本条例に位置付けて継続する。			
Q3 5月の報告会での土地開発公社の負債に関する求償権についてどう考える。			
A3 前回の答弁はあくまでも個人的な見解を述べたものです。			
Q4 川下地区竜神川上流の河川改修について、記念碑の川にU字側溝の上流部分の整備を早急に行うよう要望願いたい。			
A4 要望として受け止めます。			
Q5 降雨時の竜神川流末の地下水路逆流箇所について国に対して早急に要望願いたい。			
A5 当該地域は一部が道の所管する海浜である関係もあり難しいが要望として受け止めます。			

議会報告会実施報告書

開催日時	平成26年11月14日（金） 18時30分～20時00分		
開催場所	厚田区虹が原会館	聴衆	19名
担当議員	堀江・池端・伊藤・加藤・伊関		

報告事項に関する質疑

Q1 H16、17年と借入金が多いが、H16年は合併前の厚田、浜益が入っているのか。

A1 合併がH17年なのでH16年は旧石狩だけである。

Q2 備蓄品は各避難所に全部配置されているのか。

A2 乳幼児が少ない地域は粉ミルクが少ないが他の品物は全部そろっている。

Q3 備蓄品に発電機があるがガソリンがないのはどう考える。

A3 車等から抜きとって使うと聞いている。

Q4 はまなす園では、備蓄品は食料など利用者と職員分の3日分しかない、道路が寸断したらどうするのか。

A4 滝川の自衛隊と災害協定を結んだので、ヘリコプターなどで支援してもらおう。

Q5 除雪について石狩農協までは通行止めにならないが、農協から厚田までは頻繁に通行止めになる。団地内を除雪しても国道が通行止めになる、国道は開発の仕事だからと考えているのか

A5 除雪作業はしているが、防雪柵の下にたまる雪の処理に差があるようだ。以前は飛ばして除雪をしていたが、塩カルを使用していることから私有地に入れよう道路のふちに盛り上げている。地域からの要請もあり危険な部分だけ防雪柵下の除雪を増やしている。さらに増やすよう要請をしていく。

Q6 道新の記事が当別の記事が多いが記者は同じか。

A6 同じ記者です。

Q7 厚田区の小中学校の統廃合を石狩市としてどう考えているか。

A7 現段階ではなんら決まっている訳ではない。住民の意見を充分聞いて決める。

意見及び要望等

1 除雪対策のため、風よけの木を国道沿いに植えてはどうか。

2 道路に自転車道を作って欲しい。自転車道があると雪置きスペースとしても使える。

議会報告会実施報告書

開催日時	平成26年11月15日(土) 18時30分～20時55分		
開催場所	花川南コミセン	聴衆	9名
担当議員	長原・上村・高田・米林・村上		

報告事項に対する質疑及び要望事項

- Q 1** 防犯対策事業について市内における優良な防犯対策を行っている町内会、またどのような防犯活動が有効なのか。(質問)
- A 1** 各町内会から最低2名は花川南防犯協会に登録されており、ちなみに花川南第5町内会は児童生徒の朝の登校時毎日6名交差点に立っている。
- Q 2** 総務関連の防災協定について詳細を知りたい。具体的な企業と内容。
- A 2** 市のホームページにて掲載しています。ペーパーでほしい場合は後程お送りする。
- Q 3** 災害時バイク部隊が活躍したと聞いているが、石狩では設置しないのか。
- A 3** 本会議の一般質問でも取り上げていた。4輪バギー車だったと思うが、今後も取り上げていく。(済)
- Q 4** 石狩都心地区と言う名称は聞きなれないが、正式名称なのか。
- A 4** 本日は持ち帰り後日お知らせします。
- Q 5** 花川北地区はだいぶ変更になるようだが、道路も不便な箇所が多いが、道路の変更はしないのか
- A 5** 場所によっては縁石を切って通れるようにしているが、基本的には町内会からの要請があってから行っている。予算の関係で、全箇所までは現在予定されていない。
- Q 6** 花川南10条2丁目に住んでいるが、道幅が狭くすれ違いうことが出来ない。側溝を埋めるか、道幅を広げたりできないか。(要望)
- A 6** 側溝を埋めてしまうと、大雨時に雨水が氾濫するなど考えられる。要望として受け止めます(要望)
- Q 7** 防犯パトロールなどのタスキなど増やせないか。
- A 7** 要望として受け止めるとともに、警察署の誘致も合わせて要望していく。(要望)
- Q 8** 花川東地区や緑苑台は土地区画が余っているが、樽川の新しいエリアの造成だけで、当初の計画人口6万4000人は難しいのではないか。(質問)
- A 8** (樽川の新しい分譲の説明の上) おっしゃる通りそこまでの、人口増とまではいかないとされる。
- Q 9** 今年の1月に地域福祉懇談会があったが、なぜ議員が一人もこないのか。町内会の方に福祉調整員や福祉協力員は参加してほしい旨あったが、市民の代表である市議会議員が参加していないのはおかしくないか。それと、市民の声を聴く課の職員も参加すべきではないか。

議会報告会実施報告書

報告事項に対する質疑及び要望事項

- A 9 社協から案内が来ていないからとかではなく、連携をはかってまいります。
- Q 1 0 以前議員で先進地（岩国）になんの目的もなしに、視察に行っていると言っていたが、市民の代表で行く人が税金を使いそのような意識で問題ないのか。
- A 1 0 誰がそのような事を言ったのかは、わかりませんが、我々は事前に色々な部局と打ち合わせをして、ちゃんと視察研修の報告書を提出しています。報告書には視察目的なども記載してありますので、市のホームページで見ることができます。
- Q 1 1 除排雪について、ちゃんと排雪を行っている業者とただ押すのみの業者がいる。悪質な業者はチェックして指導をしてほしい。中には除雪マナーのひどい業者もいる。民間個人宅請負業者に行政指導を行ってほしい。（要望）
- A 1 1 除雪に関しては色々な問題が発生しており、事実確認を行って適切に対応をおこなっていく。
- Q 1 2 冬場の放置自動車も何らかの対策ができないか。
- A 1 2 市で作成したステッカーなど使用をしているか。ステッカーは町内会の会長に渡してある。（ステッカーをもらっていないとの事で第5町内会には渡しました。）
- Q 1 3 津波の予測が9.9mとあったが、市長はそれに対して軽視していたがなぜか。
- A 1 3 今回発表された数値は津波高で、遡上高とは違います。今後北海道において地形なども考慮した浸水予測図を作成する予定と聞いている。
- Q 1 4 議会改革特別委員会について、日程は出ているが、内容については不明確の為、今後は審議内容も掲載してほしい。
- A 1 4 要望として検討します。（要望）
- Q 1 5 市の防災公園について、安い土地なのになぜ高額で土地所得をしたのか、合併特例債を活用し購入したが、当初の都市計画には無かったと思うがどうなっているのか。
- A 1 5 合併時点では新市建設計画では具体的ではないが、抽象的な表現で防災対策と明記してあった為、合併特例債を活用した。しかしこの特例債は市が単独では使用する事ができない為、道に提出して認可が下りて初めて使用できる。
- Q 1 6 花川通延伸について、市民から表向きは意見を聞くような形をとっているが、実際には初めから決まっている事項を行っている様に思えるが、市民に良いか悪いかの意見を聞くような形にできないのか。
- A 1 6 花川通延伸に関しては委員会でも良く議論になっている。決して決まっている事項をただ聞いているという事ではなく、近隣住民の意見や騒音調査を行ったうえで、住民アンケートなども行っている。企業団より以前から要望があったが、東日本大震災以降に高まった。避難経路を確保して欲しい。また石狩湾新港地域は、職住分離の考えで職場と住居は分けるべきという事で、当初計画された為、現在では大変不便な箇所が見受けられる。

議会報告会実施報告書

開催日時	平成26年11月15日(土) 18時30分～20時00分		
開催場所	市民プール	聴衆	8名
担当議員	片平・青山・和田・千葉・阿部・日下部		

報告事項に関する質疑

Q1 市の防災対策は海岸沿いだけに集中しているようで、花川地区はゼロだがどうしてなのか。

A1 津波予想では最高9メートルとなっている。旧石狩は砂浜で急激な遡上はこないとの想定だ。道では5メートル弱と想定していて、海岸線に住宅が集中し、海岸線が入り組んでいる厚田、浜益地区を重点にしている。

(放送設備などはないが) 大きな災害はメディアでも周知されるので、それを注意していただきたい。

Q2 防災無線が花川にないのはおかしい。防災を総務部で総括しているのはおかしい。危機管理課は何人態勢なのか。

A2 防災無線は海岸線から配置している。4人だが、4人だけで防災対策をやっているわけではない。福祉関係、消防など役所のそれぞれの分野で防災には取り組んでいる。危機管理課はそれらの対応を総括しているだけだ。

意見及び要望等

Q1 合併から10年近くになるが、合併特例債の使い道がよくわからない市民が多い。どうなっているのか。こども未来館は7000万円の土地を3億円で買ったなどの問題もある。

A1 合併特例債は合併町づくり計画で予定されている事業の財源にあてている。土地公社の負債解消は石狩市の長年の行政課題であり、合併特例債に該当する事業で解消に努めるのは市民の将来負担を少なくするためにやむを得ない手法だと考えている。

Q2 議会傍聴席から議員の採決の様子が一部議員しか見えない。傍聴席に設置されているモニターも採決の際に議員席の全景が映らない。

A2 二基のカメラで議場を撮影しているが、カメラの切り替えが追い付かず対応できない。カメラの交換には多額の費用(数百万円)がかかるので、すぐに改善するのは難しい。

Q3 行政評価が今年度はでていないが、どうしてなのか。

A3 行政課題は昨年度で終わっている。これからはやらないと聞いている。確認して返事したい。

議会報告会実施報告書

意見及び要望等

- Q4 厚田地区に立つ風力発電用の風車は「生活クラブ」と書かれている。プロペラの直径100メートルあるが、発電量は2000KW といっている。普通、直径100メートルのプロペラは出力3000KW だが3000KW であればアセスの必要があるため2000KW といっているのではないか。よくみてほしい。
- A4 「生活クラブ」の表示については確認したい。事業者は申請段階で最大出力2500KW といっている。当事者と信頼関係のもとで進めていかなければならない立場だと思う。
- Q5 ニセアカシアの繁茂が著しい。棘で車のタイヤがパンクしたこともある。公園などは短くしたり、刈り取ってくれているところもあるが、花川北中学校の周囲、三角公園の周囲に目立つ。生長が早く、根もはびこるので、子供の目に刺さると失明の恐れもある。早急な対策が必要だ。
- A5 今の意見があったことは市に伝える。現地を見てみたい。